



### 3. 推薦理由

(1) 推薦の分類 (大分類が A,B に跨がる C の場合、小分類を A,B より各 1 つ○を記入下さい)

大分類	小分類
A,            B,            C	A-1,    A-2,    A-3,    B-1,    B-2

(2) 候補者の主な経歴・業績 (4、5 件程度を目安に分かる範囲で結構です)

西暦年月	記 事
	(1)
	(2)
	(3)
	(4)
	(5)
	(6)

(3) 推薦理由 (簡潔かつ客観的に記述下さい)

--

### 4. 添付書類

上記業績等を補完する資料があれば、添付 (リスト作成要) することができます。

## (別紙2) 推薦書記入要領

1. 推薦候補者：「フェロー制度に関する規程」（以降「規程」という）第1条（目的）、第2条（要件）に適合する方であることをご確認ください。
2. 推薦者：推薦は、正会員による個人推薦とともに、本会関連諸組織による組織推薦も受け付ける。個人推薦の場合、代表者（捺印する人）の他に2名の正会員の推薦人が必要です。組織推薦の場合、推薦人は組織長等1名で結構です。
3. 推薦理由
  - (1) 業績分類：下記のカテゴリーを設定して居ります。主カテゴリー（A,B,C）で推薦願います、小分類(1,2,3)も2個迄でお願い致します。
    - A: 学術・研究活動や実用化技術開発などで卓越した業績を發揮した者
      - 1 低温工学・超電導への学術・研究・技術貢献
      - 2 低温工学・超電導普及への貢献
      - 3 特に産業界における低温工学・超電導の創造的な貢献
    - B: 学会運営への積極的な参加により本会の発展に貢献した者
      - 1 長期にわたる学会貢献
      - 2 特別な専門家活動や学会運営において顕著な貢献
    - C: 上記A、Bにまたがる業績貢献をなした者
  - (2) 経歴・業績：ここでは、経歴は主な職歴や委員会活動等を、業績は受賞歴や称号認定など時系列で記入して下さい。
  - (3) 推薦理由：簡潔かつ客観的に記入して下さい。  
分類A-3を除き、以下2項目を目安に記載下さい。
    - 低温工学・超電導分野で評価の高い発明或は技術・製品開発があること
    - 低温工学・超電導学会や権威ある外部の受賞実績や称号を受けていること
    - 学会的、社会的に評価の高い論文、著作、出版物があること
    - 学術交流や地域活動、教育活動などで低温工学・超電導分野の普及に大きな実績のあること
    - 国際会議・大きな国内会議での組織委員長等を務めた経験があること
    - 専門委員会のリーダーとしてアクティブな活動と成果を上げ続けていること
    - 本会の役員、支部長、各種委員会委員長等を務めた経験があること
    - 社会、本会の発展に多大な功績があること
4. 添付資料  
これは、特に必要としませんが、業績を補完する上で推薦者が提出を希望する場合、最大A-4サイズで3枚以内をお願いします。